

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	HK	学部・学科	国際教養学部
学 年	3	派遣国	ベルギー
派遣大学	ルーヴァンカトリック大学		
期 間	2025 年 9 月 1 日～ 2026 年 7 月 1 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	☒ 校内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	☒ 個室 / ☐ 2 人部屋 / ☐ 3 人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	○	シャワー	○	洗面所	○
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (120000) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (1) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	1 0 0 0 0 円	自炊や外食
学用品購入費	3 0 0 0 円	文房具など
交通費	円	
交際費	1 0 0 0 0 円	友達と外出
その他	円	

合計

円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

北駅はホームレスの人が多くいる印象
ブリュッセル自体があまり治安がいいとは言えない

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海外学 / その他 ()		
加入期間	(10) ヶ月間	保険料	() 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町 (**ブリュッセル**)

ベルギーの首都であるブリュッセルは、歴史的な街並みと国際的な雰囲気が共存している都市です。中心部には世界遺産にも登録されているグラン・プラスや、ベルギーを代表する観光名所である小便小僧、アール・ヌーヴォー建築などがあり、街を歩くだけでも歴史や文化を感じることができます。

【学業編】

1. 大学情報

大学	ルーヴァンカトリック大学	所在地	ブリュッセル
最寄空港	ブリュッセル国際	空港からの距離	車で30分
空港⇄大学	(タクシー、または電車) *移動手段		
学生数	約4700人	留学生数	?
学部	Faculty of Philosophy, Languages and Letters, and Human Sciences Faculty of Law Faculty of Economics, Social Sciences, Political Sciences and Communication Faculty of Translation and Interpreting Marie Haps *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	Political Sciences *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前				Corporate communication and public relations	Seminar in International and European organization
午後			French for exchange students	Seminar in economics	

② (12)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前			Organizational communication in a multicultural context	Introduction to Belgium politics	Human resource management
午後			French for exchange students	International communications	

3. 履修内容

科目	French for exchange students		
履修期間	前期	単位数	5
授業内容／形態	少人数 フランス語初心者の留学生用の授業 フランス語の基礎		
成績	A		
YCU 振替予定	科目		
	単位数	2	
	担当教員		

科目	French for exchange students		
履修期間	後期	単位数	5
授業内容／形態	少人数 フランス語初心者の留学生用の授業 フランス語の基礎から少しレベルアップしたもの		
成績	A		
YCU 振替予定	科目		
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Corporate communication and public relations		
履修期間	前期	単位数	5
授業内容／形態	グループワーク 授業自体は先生の話聞くのみ		
成績	A		
YCU 振替予定	科目		
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Seminar in economics		
履修期間	前期	単位数	5
授業内容／形態	グループワーク 経済についての基礎知識		
成績	B		
YCU 振替予定	科目		
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Seminar in International and European organization		
履修期間	前期	単位数	5
授業内容／形態	ゲストスピーカーやフィールドワークが多めな授業		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Organizational communication in a multicultural context		
履修期間	後期	単位数	5
授業内容／形態	期末はオーラルテスト 授業は基本的に先生のレクチャー講義のみ		
成績	C		
YCU 振替予定	科目		
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Introduction to Belgium politics		
履修期間	後期	単位数	5
授業内容／形態	ベルギーの政治について グループワークとプレゼン発表		
成績	B		
YCU 振替予定	科目		
	単位数	2	
	担当教員		

科目	international communications		
履修期間	後期	単位数	5
授業内容／形態	世界はどう繋がっているのかということについて 先生の話聞く授業		
成績	F		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

今回のベルギー留学を通して、語学力だけでなく、異なる文化や価値観を持つ人々と関わることの大切さを学びました。現地では授業だけでなく、様々な国籍の学生との交流や Japan Fest などの活動にも積極的に参加し、日本とは異なる考え方や生活習慣に触れることができました。特に、日本について質問された際に、自分が日本の歴史や文化について意外と知らないことに気づいたことが印象に残っています。海外の文化を知ることで、改めて自分の国についてもっと知りたいと思うようになりました。また、慣れない環境でも自分から行動することで新しい人や経験に出会えることを実感しました。今回の留学で得た経験を今後の学習や将来の進路にも活かしていきたいです。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今回の留学で得た異文化理解やコミュニケーション力を、今後の大学生活や将来の進路に活かしていきたいです。また、海外で生活したことで、外国の文化だけでなく、自分の国である日本についてもまだ知らないことが多いと気づきました。今後は日本の歴史や文化、社会についても積極的に学び、日本の魅力を海外の人に自分の言葉で伝えられるようになりたいです。さらに、留学中に身につけた英語力を維持・向上させ、今後も国際的な環境に積極的に挑戦していきたいです。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

留学中は、失敗を恐れずに自分から積極的に行動することをおすすめします。

最初は言葉や文化の違いに戸惑うこともありますが、自分から話しかけたり、現地のイベントや活動に参加したりすることで、友人や新しい経験につながります。また、語学力に自信がなくても、完璧に話せるようになってから行動するのではなく、まず伝えようとする姿勢が大切だと思います。留学先でしかできない経験を大切にして、少しでも興味を持ったことには積極的に挑戦してほしいです。